



ELSEVIER

ScienceDirect 電子ブック： 薬理学と毒性学 (Pharmacology, Toxicology) のポートフォリオ

学際的で、アプリケーションに焦点を当て、研
究を行動に移す





薬理学と毒性学 (Pharmacology, Toxicology) の電子ブック

薬理学、毒性学、薬学:

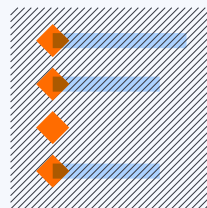
薬物の開発、送達、相互作用、化学的、物理的、生物学的薬剤の副作用の研究における医学的革新を可能にします。

ScienceDirect電子ブック【薬理学と毒性学】(Pharmacology and Toxicology) は、従来の学問分野の境界を越えて知識を活用し、学際的な洞察力を高めます。

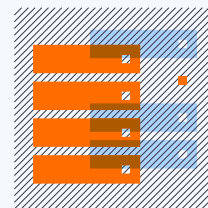


概要1 ScienceDirect 電子ブック 【薬理学と毒性学】

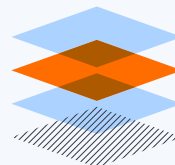
- 研究に関連する高度な内容は、研究者、臨床医、学生に実践的なテクニックや理論を提供し、他の分野からの洞察を開きます。
- 実用的なテクニックや実例を豊富に盛り込んだ研究やイノベーションのレビューは、最先端の科学と応用分野（産業および臨床）におけるブレークスルーの架け橋となります。
- 必要なデータやテクニックを含む基礎的な内容や参考文献は、世界をリードするエルゼビア社のPharmacology, Toxicology, and Pharmaceutical Sciencesジャーナルプログラムにリンクしています。



530+
Monographs



3
Major reference
works



140+
Series titles



30,000+
Topic pages



Pharmacology/Toxicology
FWCI 2.51
Rank #3

30,000+
Topic pages

**Average citations
per book 25.2**

A bar chart with a hatched background. It features four horizontal bars of varying lengths, each preceded by a blue diamond icon. The longest bar represents the average citations per book.

概要2 ScienceDirect 電子ブック 【薬理学と毒性学】

最もアクセスされているトピックページ

Routes of Administration

Zeta Potential

Drug Excretion

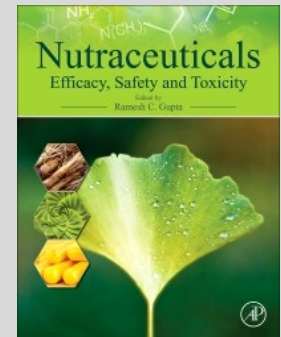
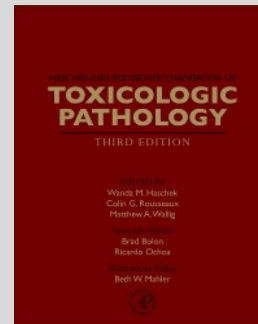
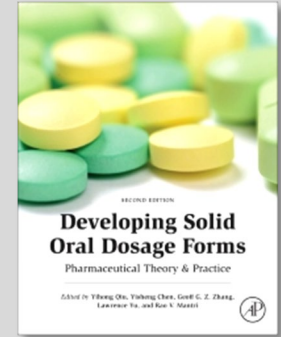
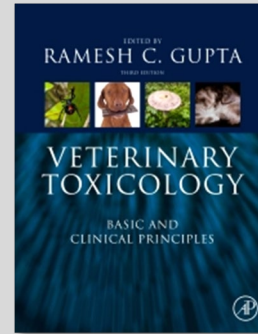
Volume Of Distribution

First Pass Effect

45,000+
views



最も利用されているタイトル



概要3 ScienceDirect 電子ブック【薬理学と毒性学】

対象となる利用者



- 基本的な原理、最先端の研究、革新的なツール、新しい技術によって、製薬およびバイオテクノロジーの研究者、薬理学者、毒物学者、臨床試験スタッフが確実に効果的な結果を出すことができる、さまざまな分野の製薬科学者、毒物学者、薬理学者、化学者、その他の科学者。
- 学者や研究者(産業界の研究開発を含む)。
- 医薬品の開発、設計、試験に関わる分野の専門家や、化学的、物理的、生物学的な物質が人間や動物、生態系に与える影響を研究している方

ポートフォリオの強み



- 著名なシリーズエディターが、トップレベルの研究者と一緒に編集者や著者として活動していること
- 市場をリードするエルゼビア社のジャーナル・ポートフォリオとの強い連携 (ScienceDirectのセッションでのジャーナルと書籍のコンテンツの共同利用率が高い)
- 参考文献(テキストとデータ)と実用的な「これをやってみよう」というコンテンツ(テクニックと実例)に焦点を当てた基礎的なタイトル。セグメントをリードする臨床試験、環境衛生、個別化医療のコンテンツ

【薬理学と毒性学】 主要な研究課題と研究者自身の課題

主な研究課題



- 世界の膨大な研究成果をナビゲートし、精密医療の適用とデータ計算能力の向上により発見のペースが加速している分野についていく。
- 革新的な基礎研究を、スケーラブルな技術や臨床応用に移行すること
- 精密医療、ナノテクノロジー、持続可能性など、より広範な社会的目標に沿って研究を進めること

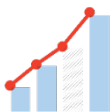
研究者の課題



- 多様なソースから様々な品質のデータを収集し、そのデータを有効な方法で分析すること
- 学際的な研究を行う際のナレッジギャップ(ますます標準的になる)とネットワークの課題(協力者の確保)
- 研究費の獲得、キャリアアップ

ScienceDirect電子ブック【薬理学と毒性学】 話題のトピック

高度な分析ツールを用いて、編集者はトレンドのトピックや成長分野を特定し、どこに注力すべきかを決定します。



急成長するトピック

- 医薬品製剤、治療薬、ナノテクノロジー、プレシジョン・メディシン、手法



メジャーなトピック

- 医薬製剤、薬物調製、ナノテクノロジー、薬物乱用、環境衛生、生薬学



アクセス件数が多いトピック

- 医薬品製剤、材料毒性学、獣医学毒性学、臨床薬理学、精密医学



- 4th edition of bestselling Principles of Clinical Pharmacology pub. 2021, ISBN 9780128198698

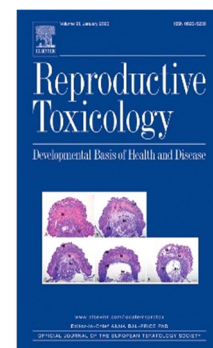
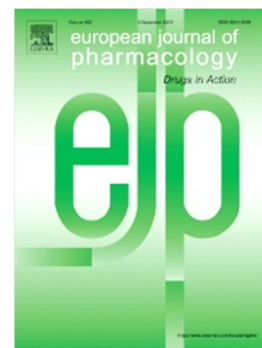
- 新しいシリーズ Aspects of Pharmaceutical Manufacturing, first volume pub. June 2019 (*Equipment Qualification in the Pharmaceutical Industry*, 9780128175682)

- トキシコロジー分野では、環境衛生、特に内分泌かく乱物質、エクスポーム、酸化ストレスに戦略的に重点を置き、2020/21年にはThe Exposome (97840128140796)と Endocrine Disruption and Human Health (97840128219850)の第2版を発行する予定です。

- 古典的な基礎書籍「Remington」の第23版。The Science and Practice of Pharmacy (97840128200070) エルゼビア社から初めて出版されました。

ジャーナルとの連携

- エルゼビアは、薬理学/薬剤学ジャーナルの第1位の出版社で、市場の34.8%を占めています。エルゼビア社は、市場の44.8%を占める第1位の毒物学ジャーナル出版社です。
- ブックチームはジャーナルチームと密接に連携し、書籍がジャーナルを補完し、最新の開発に関する基礎的かつ応用的な洞察を提供しています。
- ブックチームとジャーナルチームは、アイデアを共有し、重要な人材を発掘するために協力しています。
- 多くのブックエディターが、エルゼビアのトップジャーナルの編集委員会に参加している(例: Terry Kenakin、Sam Enna、Mike Williams、Michael Aschner)。
- ファーマトックスブックのユーザーは、生化学ジャーナル(12%)や医学ジャーナル(10%)にも頻繁にアクセスしており、共同利用が行われています。



Better Together: co-usage

ScienceDirectでは、毎日平均して64,169のブックチャプターがジャーナルと一緒に利用されています(2020年)。

右側の図の説明

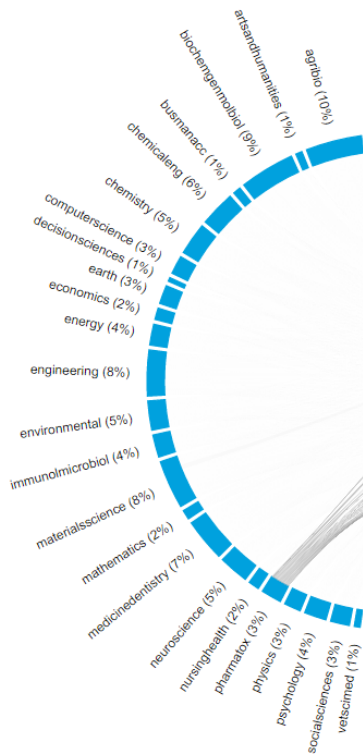
ジャーナル分野の括弧内の数字は、「pharmacology」の書籍利用者の学際的なジャーナル研究における、その分野のシェアを示しています。

例:「pharmacology」の書籍を利用している研究者の7%は、「Medicine and Dentistry」に関連するジャーナルでも研究を行っています。

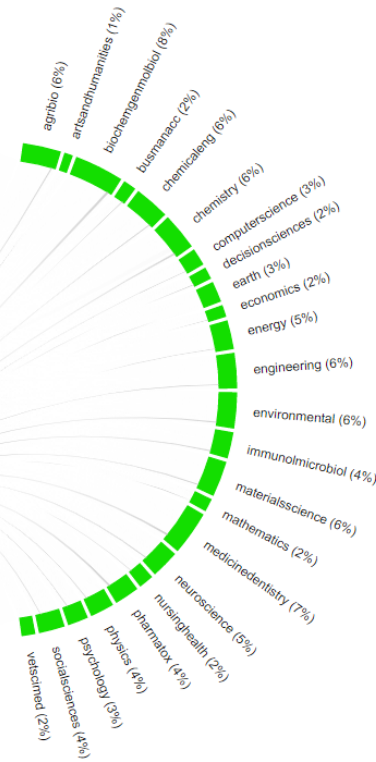
ScienceDirect co-usage visits for books and journals

In 29.1 % of book visits, books are used together with journals globally in 2020.

ScienceDirect Book Disciplines

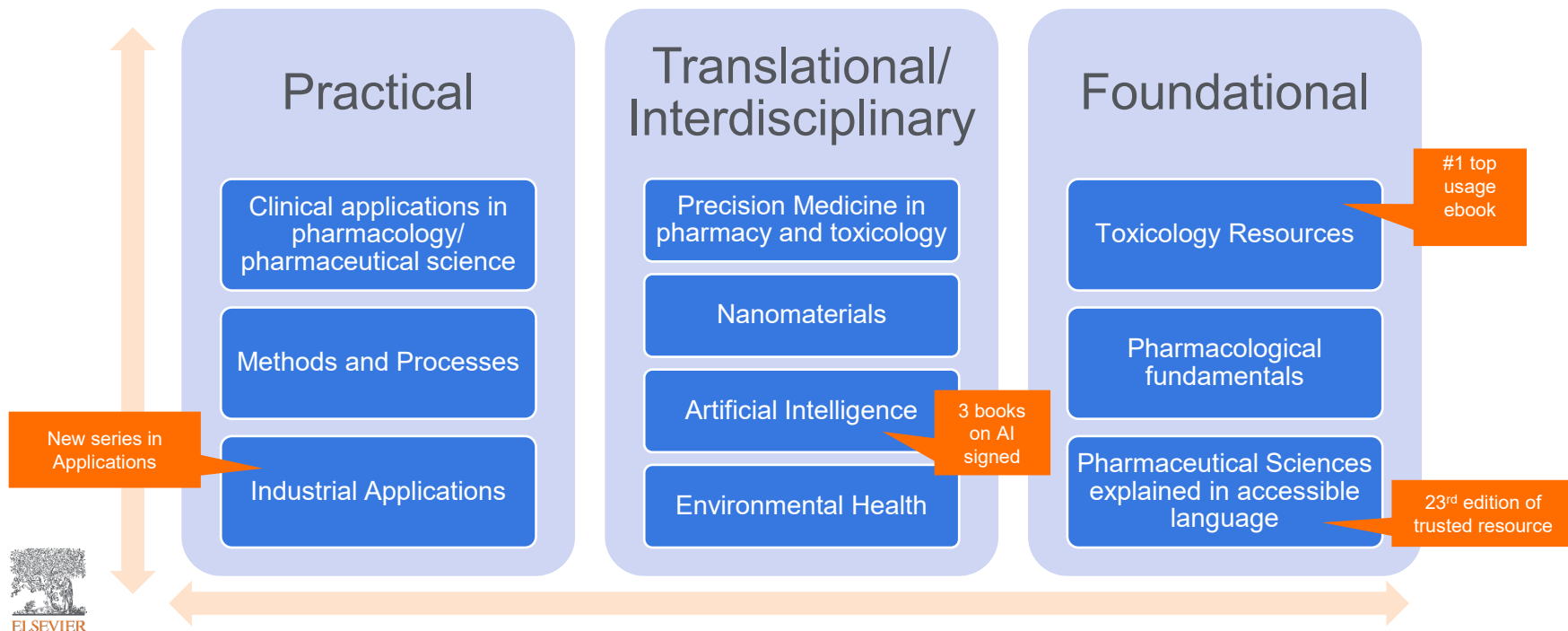


ScienceDirect Journal Disciplines



薬理学と毒性学の焦点：深みと広さ

薬理学と毒性学やその関連分野の研究者は、複数の関連サブディシプリンにわたる知識を必要とします。ScienceDirectのコレクションでは、ユーザーは異なる分野間をシームレスに移動することができます。



薬理学と毒性学 利用者の声



30.09.2021

「私たちは皆、基本的な検査を必要としています。特に、変数を理解するための更なる精密医療のために、また、基本的な薬理学は変わらないので、そのための基本的な本のテキストが必要なのです。」

メジャー大学薬学部助教授, オーストラリア

「私が書籍を使うのは、“研究提案が技術水準を超えている、あるいは上回っていることを証明するために、特定の確立された技術を権威的にカバーするため”です。」

英国、製薬科学研究所長

「時折、何かについて質問されることがありますが、簡単そうな問題をきちんと理解していないことに気がつきます。その分野の専門家が書いた書籍は、たいてい最高の情報源になります。」

薬理学・製薬学准教授, 米国

薬理学と毒性学

注目のタイトル



30.09.2021

薬理学と毒性学

受賞タイトルと著者

British Medical Association
– Highly Commended, 2016

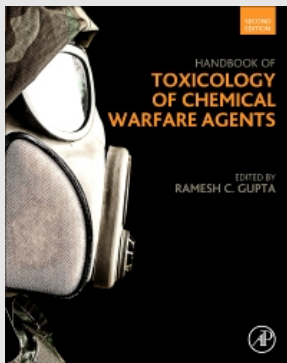
*Handbook of Toxicology of
Chemical Warfare Agents, 2e*

New edition publishing 2020
(9780128190906)

ラメッシュ・C・グプタ、マレー州立大学

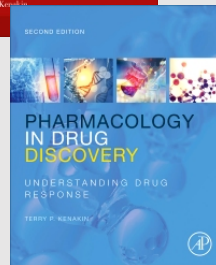


2019 medal from
The Royal
Academy of
Spanish Veterinary
Sciences



ASPET - 2020 Goodman and
Gilman Award in Receptor
Pharmacology

テリー・ケナキン、ノースカロライナ大学
チャペルヒル校、米国

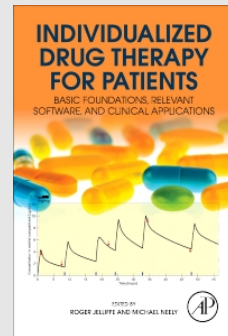


Prose Award –
Honorable Mention, 2018

*Individualized Drug Therapy for
Patients: Basic Foundations, Relevant
Software and Clinical Applications*

ロジャー・ジェリフェ、USC名誉教授、応用薬物動
態学・バイオインフォマティクス研究所創設者兼
名誉所長

マイケル・ニーリー、USC小児科准教授・臨床奨
学生、USC応用薬物動態学・バイオインフォ
マティクス研究所所長

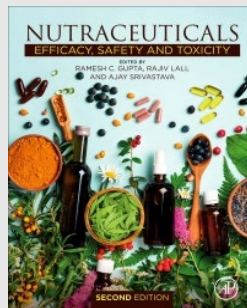


最もインパクトのある発見を共有する

【薬理学と毒性学】2021年の主要タイトル

Nutraceuticals: Efficacy, Safety and Toxicity, 2e

(9780128210383)

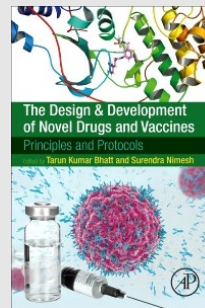


編集者 ラメッシュ・グプタ、ラジブ・ラル、アジェイ・スリヴァスタヴァ

栄養補助食品とその潜在的な毒性作用について、現在知られているすべての情報をまとめています。本書では、栄養補助食品、漢方薬、アーユルヴェーダ薬、プレバイオティクス、プロバイオティクス、アダプトゲン、そしてそれらの用途や具体的な応用例を紹介しています。本書では、栄養補助食品の安全性と毒性、他の治療薬との相互作用を詳述する前に、これらの栄養補助食品を賢明に使用するための作用メカニズムと、その評価のための最良のツールについて説明しています。最後に、重要な点として、世界各国の規制についても取り上げています。

The Design and Development of Novel Drugs and Vaccines, 1e

(9780128214718)

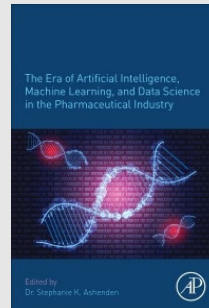


編集者 タルン・バット、スレンドラ・ニメッシュ

本書は、ワクチンや医薬品の設計・開発のためのin silico手法と実験プロトコルの両方を提示し、最新の研究を批判的にレビューするとともに、製品開発の迅速化と低コスト化を実現するアプローチと技術を強調しています。セクションでは、新薬やワクチンのターゲットとなるタンパク質を特定し、特性を明らかにし、確立するために使用される技術とアプローチをレビューし、望ましいターゲットのin vitro研究のためのいくつかの分子手法をカバーし、in vivo研究のためのさまざまな生理学的パラメータを提示しています。本書では、前臨床試験と研究、そしてFDA承認に関する情報も含まれています。

The Era of Artificial Intelligence, Machine Learning, and Data Science in the Pharmaceutical Industry 1st Edition

(9780128200452)



編集者 ステファニー・アセンデン

創薬プロセスを検証し、新しいテクノロジーがどのように効果を高めているかを評価しています。人工知能や機械学習は、製薬業界を含む幅広い分野や業界の未来を担うものと考えられています。1つの承認された医薬品を製造するのに数百万ドルのコストがかかり、承認されるまでに何年もの厳しいテストが必要な環境では、コストと時間を削減することに高い関心が寄せられています。本書では、製薬会社が治療薬を製造する際に、最初から最終的に患者さんの生活に役立つまでの道のりを追っています。

最もインパクトのある発見を共有する

【薬理学と毒性学】2021年の主要タイトル

Remington: The Science and Practice of Pharmacy, 23e

(9780128200070)

2020



編集長 アデジャレ・アデボイエ、米国科学大学フィラデルフィア薬科大学薬学部教授

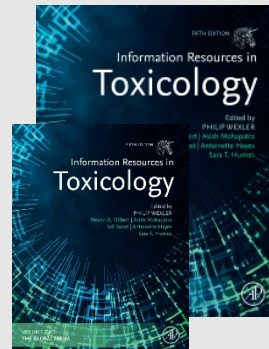
薬剤師の教育・訓練・育成のための信頼できる完全最新版の情報源です。エルゼビア社から初めて出版され、わかりやすく詳細なカラーイラスト、さまざまな薬学分野の基礎情報、産業界の新展開に関する情報を掲載しています。確立された科学者、特に創薬や開発に携わる人々や大学院生にとって、このRemington版は必要不可欠なリファレンスとなるでしょう。

Information Resources in Toxicology, 5e

(V1: 9780128137246)

(V2: 9780128216118)

2020



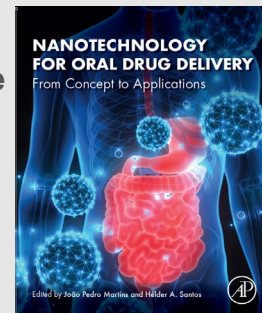
編集長 フィリップ・ウェクスラー、米国国立医学図書館（NLM）退職者、米国メリーランド州ベセスダ

毒物学の研究、調査、実践のための入口ポータルを提供します。毒物学および環境/職業保健、化学物質の安全性、リスク評価などの分野における主要なリソースの、ユニークで幅広い、精選された、国際的な注釈付き書誌およびディレクトリを提供しています。

Nanotechnology for Oral Drug Delivery, 1e

(9780128180389)

2020



ヘルデ・A・サントス、オア・マルティンス、ヘルシンキ大学薬学部、フィンランド
ナノテクノロジーを用いた経口薬物送達システムが直面するさまざまな物理化学的な障壁を大まかに見直し、腸管透過性と薬物吸収を改善するという課題に焦点を当て、経口薬物送達の現在の課題を論じています。科学界に、研究の促進と指針となるデータを提供します。

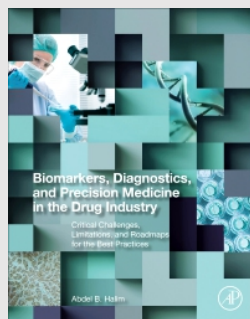
最もインパクトのある発見を共有する

【薬理学と毒性学】2019年の主要タイトル

Biomarkers, Diagnostics and Precision Medicine in the Drug Industry, 1e

(9780128161210)

2019



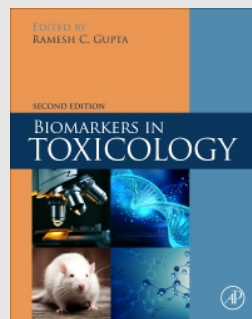
アブデル・ハリム、タイホー・オンコロジー社バイオマーカー&コンパニオン診断薬部門バイスプレジデント、米国

バイオマーカーと臨床検査における課題と限界を検証しています。また、バイオマーカーを適切に適用するためのベストプラクティスについてアドバイスし、診断ビジネス開発の主張と実際の成果物とのギャップを埋めています。診断、臨床検査、創薬・開発の分野で豊富な経験を持つ専門家ならではの見識を提供します。

Biomarkers in Toxicology, 2e

(9780128146552)

2019



ラメッシュ・C・グプタ、マレー州立大学ブレスィット獣医学センター教授兼毒物学部長、米国

化学物質への曝露とその生体への影響に関連するバイオマーカーのあらゆる側面に焦点を当てています。マイクロプラスチック、神経免疫毒性、栄養補助食品のトピックに加え、バイオマーカーを検出するために使用されている最先端の技術を紹介する新しい章が含まれています。また、各章には、最新の文献や重要な資料を掲載しています。

Pharmaceutical Care in Digital Revolution, 1e

(9780128176382)

2019



ジョナサン・ローレンス、産業薬剤師、ノバルティスファーマ、オランダ

デジタル革命におけるファーマシューティカルケア。循環型イノベーションに向けた洞察」は、人間とデジタルのファーマシューティカルケアを融合させることで、最適なアポセカリーインテリジェンス（AI）を確立できることを示しています。この本は、技術革新により、現在および将来のファーマシューティカルケアを提供するパラダイムがどのように変化しているか、また、どのようにしてアクセス可能で手頃な価格の持続可能なケアを維持するかを理解するための重要な参考資料です。

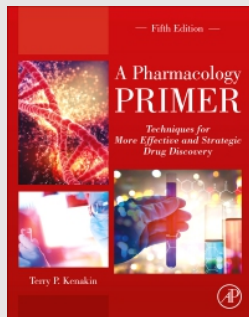
最もインパクトのある発見を共有する

【薬理学と毒性学】これまでの主要タイトル

A Pharmacology Primer, 5e

(9780128139578)

November 2018



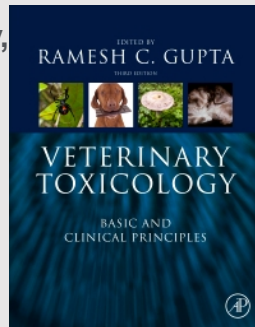
テリー・ケナキン、ノースカロライナ大学
医学部薬理学教授、米国

本タイトルは、創薬プロセスへの薬理学の
応用に関する最新のアイデアや研究を取り
上げています。フルカラーの図版と新しい
事例を随所に掲載した本書は、すべての産
業界および学術界の科学者にとって最高の
参考書であり、創薬や薬理学研究に直接携
わる学生にとっても理想的な内容となっ
ています。

Veterinary Toxicology, 3e

(9780128114100)

2018



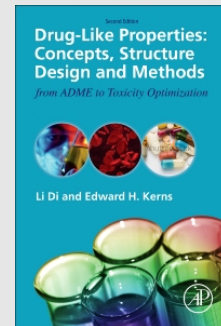
ラメッシュ・C・グプタ、マレー州立大学
ブレスィット獣医学センター教授兼毒物学
部長、米国

動物に関連する毒素や毒物についての総合
的な情報を提供しています。獣医毒物学の
すべての重要な側面をカバーし、完全に更
新・改訂された章では、重要な毒物学の概
念の基本原則と臨床応用を含んでいます。

Drug-Like Properties, 2e

(9780128010761)

2016



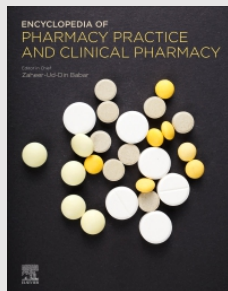
リ・ディ, アソシエイト・リサーチ・フェ
ロー, ファイザー、米国)

本タイトルは、最適な臨床候補化合物を理
解し、発見し、開発するための背景とツ
ールを提供します。この貴重な資料では、化
合物がどのように吸収され、分配され、安
安全かつ安定的に代謝されるかを探る前に、
物理化学的特性について説明しています。

最もインパクトのある発見を共有する 【薬理学と毒性学】主な百科事典

Encyclopedia of Pharmacy Practice and Clinical Pharmacy, 1e

(9780128127360)
June 2019



編集委員長 ザヒアウドウディン・ババア、
University of Huddersfield、英国

本書は、臨床薬学と薬局業務の定義、概念、方法、理論、応用について解説しています。この分野が医療に大きな影響を与える理由と方法を明らかにしています。この本は、最新の最先端の研究に加えて、基本的な知識を提供しています。幅広いトピックを簡潔に説明しているので、専門分野を超えた情報を求める方に最適な一冊です。

Comprehensive Toxicology, 3e

(9780081006016)
December 2017

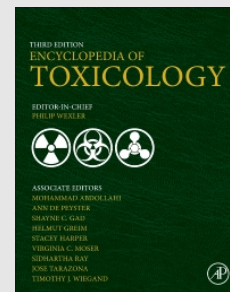


編集長 チャーレーン・マックイン、オーバーン
大学、米国

化学物質が健康に悪影響を及ぼすメカニズムの理解に重点を置き、化学物質の生体への影響を論じています。各セクションは、専門家による最新の章で検討されており、医学、獣医学、食品、環境、化学研究の各業界、規制機関の研究者をサポートするための重要な情報を提供しています。

Encyclopedia of Toxicology, 3e

(9780123694003)
March 2014



編集長 フィリップ・ウェクスラー、米国国立医学図書館(退役)

第3版では、重要な概念や特定の化学物質に関する項目を提示し、この分野の最新の進歩を反映して更新されています。第3版では、記事、参考文献、推薦図書を全面的に更新し、長さ、幅、深さを拡大して、毒物学さまざまな側面を幅広く紹介しています。

最もインパクトのある発見を共有する

【薬理学と毒性学】最近のハンドブックやブックシリーズ

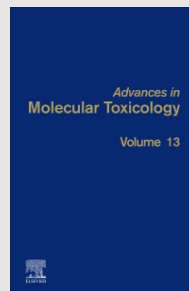
Side Effects of Drugs Annual



シダルタ・レイ、トゥーロ大学薬学部・オステオパシー医学大学院、米国

1977年に出版されたMeyler's Side Effects of Drugsは、膨大な量の百科事典であるMeyler's Side Effects of Drugsを毎年更新する形で出版されており、臨床医や医学研究者に対して、薬物の副作用や相互作用に関する新しいデータや傾向を批判的に調査しています。

Advances in Molecular Toxicology



ジェームス・フィッシュベン、メリーランド大学、米国; ジャクリン・ヘイルマン、Exponent, Inc., 米国

人間の環境に存在し、体内で生成される様々な物質が毒素となって現れる、毒物学の分子基盤を研究しています。

Advances in Pharmacology



S.J.エンナ、カンザス大学メディカルセンター、米国

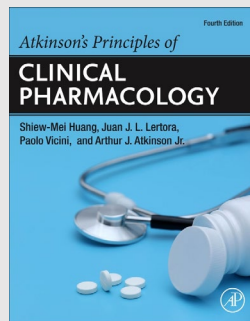
Advances in Pharmacologyは、タイムリーなトピックに関するレビューを豊富に収録しています。薬物作用の分子基盤に重点を置き、応用と実験の両面から解説しています。薬理学者、免疫学者、生化学者にとって有用なシリーズとなっています。

最も衝撃的な発見を共有する 【薬理学と毒性学】テキストブック

Principles of Clinical Pharmacology, 4e

(9780128198698)

Oct 2021



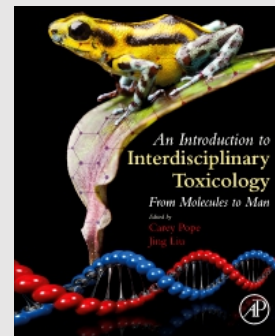
シウメイ・ファン、食品医薬品局、米国；ファン・J.L.・レトラ、デューク大学、米国；パオロ・ヴィシニ、Kymab Ltd.、英国；アーサー・J.・アトキンソン, Jr.、ノースウェスタン大学、米国

本タイトルは、患者の治療の個別化と現代の医薬品開発の基礎となる薬理学的な原理についての必須の参考書です。この定評ある調査は、医薬品の開発、評価、臨床使用のための臨床薬理学の基礎に焦点を当てつつ、この分野における最新の進歩にも対応しています。第4版では、学界、産業界、臨床および規制当局の第一線で活躍する専門家が執筆し、臨床薬理学に影響を与える幅広い重要なトピックに関する理想的な参考資料を提供するために、徹底的に更新されています。

An Introduction to Interdisciplinary Toxicology: From Molecules to Man, 1e

(9780128136027)

2020



キャレイ・ポップ、オクラホマ州立大学スティルウォータータウン校、米国；ジン・リウ、チャールズズリバー研究所、米国

単純な分子システムから複雑な人間社会に至るまで、毒物学の様々な側面を、相互に影響し合う様々な分野の専門家が統合しています。各章は、化学エンジニア、栄養学者、微生物学者など、各分野の専門家が執筆しており、毒物学の観点からテーマが明確に説明、議論されています。また、多くの章では種を超えた比較が行われており、生態毒性学を学ぶ学生が哺乳類の毒性学を学んだり、逆に生態毒性学を学ぶ学生が哺乳類の毒性学を学んだりすることができます。また、具体的な引用箇所や、さらに読み進めたい箇所、学習用の質問など、学習のための機能も充実しています。この本では、生物医学と環境毒性学の両方の分野の概念を同時に学ぶことができ、毒性学が提供する多くのキャリアの機会に備えることができます。

影響力のある編集者と著者 【薬理学と毒性学】

シリーズエディター(著名な科学者や研究者)とエルゼビアの熟練したアキュイジション・エディターのチームは、そのネットワークとScopusやSciValなどのビビオメトリックデータを駆使して、国際的に著名な科学者や研究者を巻頭編集者や著者として採用しています。その結果、国内の名誉、学会賞、賞の受賞者が多数参加する書籍プログラムとなっています。

Pharmacology, Toxicology, and Pharmaceutical Sciencesプログラムに貢献している代表的な人物は以下の通りです。



ラメシュ・グプタ教授、スペイン王立獣医学アカデミーより2019年メダルを授与



アイビス・サンチェスセラノ「Fulbright Recognition Award」を受賞し、CNN、C-SPAN、UNIVISION、EFE Agency、Deutsche Presse Agenturなどのメディアに取り上げられました。



ファン・レルトラ教授、米国臨床薬理・治療学会(ASCPT)より「2013 PhRMA Foundation Award in Excellence in Clinical Pharmacology」を受賞



フィリップ・ウェクスラー博士、NLM Regents Award for Scholarly or Technical Achievement、Society of Technical Communications's Distinguished Technical Communication Award、Society of Toxicology's Public Communications Award受賞



シウメイ・ファン博士(米国臨床薬理学・治療学会前会長)、ASCPT賞「Gary Neil Prize for Innovation in Drug Development」2014年、「Henry Elliott Distinguished Service Award」2016年



テリー・ケナキン教授、2011年オランダ薬理学会Ariens賞、2014年英国薬理学会Gaddum記念賞、2020年ASPET-2020 Goodman and Gilman賞(受容体薬理学)受賞



Thank you

